

Draw

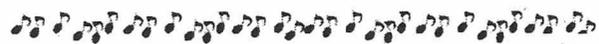
生徒会長 一柳りな

今年度の輪中音楽祭では、「Draw～個性 重なり 感動～」のローガンのもと、日常生活から全員でよりよい合唱づくりに取り組むことを意識し、練習を行ってきました。

私たち一人一人の個性を大切に、仲間との心と心の重なりを意識し、感動できる合唱をホールいっぱいに響かせて、それぞれの「Canvas」に描いていきます。



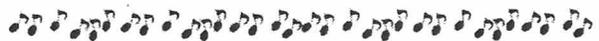
イラスト：美術部



ふるさと

作詞 高野辰之
作曲 岡野貞一

- 一、 兎追いしかの山
小鮒釣りしかの川
夢は今もめぐりて
忘れがたきふるさと
- 二、 如何にいます父母
つつがなしや友垣
雨に風につけても
思い出するふるさと
- 三、 志を果たして
いつの日にか帰らん
山は青きふるさと
水は清きふるさと



前半の部(12:30~14:00)

- ☆開会式
- ☆学級合唱発表

年 組	曲名	指揮者	伴奏者
1年	1 未来へのステップ	林 琴葉	片野湧斗
	2 大切なもの	木村唯菜	岡田奈津実
	3 旅立ちの時	國島繪々子	辻井玲南
2年	1 あなたに	篠田 藍	渡邊愛未
	2 未来へ	田中佑奈	浅野未侑
	3 今、咲き誇る花たちよ	北川心愛	衣斐さくら
3年	1 信じる	林 瑠璃	浅野莉子
	2 友～旅立ちの時～	高田百葉	棚橋萌加
	3 虹	木地貴哉	近藤 碧

休憩(10分)

後半の部(14:10~16:00)

- ☆職員合唱発表:「ふるさと」
- ☆オーケストラ演奏鑑賞

管弦楽 セントラル・チェンバー・オーケストラ

- ♪「威風堂々」 エルガー
- ♪「オペラ座の怪人」 アンドル・ウェバー
- ♪「弦楽合奏のためのセレナード」より
チャイコフスキー
- ♪「ボレロ」より ラヴェル

☆学年合唱発表

～オーケストラと歌おう～

年 組	曲名	指揮者	伴奏者
1	Tomorrow	岩井依玖海	中嶋琴音
2	明日へ	酒向アンリ	三浦彩希
3	YELL 大地讃頌	里中みゆ、 野村天音	片野愛弓 一柳りな
全校	校歌 あなたに会えて	野村天音 林 瑠璃	一柳りな 棚橋萌加

第18回 輪中音楽祭

<スローガン>

Draw

～ 個性 重なり 感動 ～



イラスト：美術部

平成 29年 11月1日(水) 12:30～

輪之内町文化会館・アーリオンホール

～ 合唱を通して育つ仲間との人間関係～

校長 香田 静夫

「輪中音楽祭」という名称には、「輪音(和音)」の意味が込められています。つまり、学級や学年、全校の仲間が一緒になって、音を重ね、美しい響きを紡ぎ出すことが本校の音楽祭のミッションになるわけです。

これまで皆さんは、仲間と共によりよい合唱を創り上げようと、仲間の歌い方に学んだり、仲間からの働きかけに感謝し応えたり、仲間のひたむきな努力に勇気もらったり、仲間と感動を分かち合ったりしたことでしょう。

とはいえ、取組がうまく進まず、悩んだり、葛藤したり、悔しい思いをしたりしたこともあったと思います。しかし、そんなときにも、自分を支え、励ましてくれたのはかけがえのない仲間たちだったに違いありません。学校が合唱活動を大切にしている理由は、合唱を通して、一人一人が仲間と厳しくも温かい人間関係を築くことができることにあるからなのです。

今年も輪中の伝統の一つである合唱を家族や地域の皆さんに披露させていただく機会を得ました。仲間と心を通わせ合って創り上げた私たちの「輪音」を、皆で高らかに響かせようではありませんか。



- 一、 長良の川辺に朝風かおり
濃尾の平野は花咲き匂う
燃ゆる朝日に輝きつつも
ここにたちたる我等の学舎
- 二、 伊吹のみねに風吹き荒れて
揖斐の川波立ちさわぐとも
真理もとめていざ進まんと
希望に満ちて集える我等
- 三、 水と戦い嵐に堪えて
土地を拓きし我等の祖先
栄あるいさおし受け継ぎゆきて
いざうちたてん理想の郷土

輪之内中学校 校歌
作詞 牧野典彦
作曲 川瀬知勝



3年生 ハピハモ～Happy Harmony～

3年1組 林 瑠璃

私たち3年1組は、「ハピハモ」を合い言葉にし、全員でつくる合唱・後輩から憧れられる合唱づくりに取り組んできました。

最初は、ピアノや指揮など全てがばらばらでしたが、練習をしていくうちに息が合い、きれいな合唱になってきました。練習してきた成果をアリーオンホールいっぱい響かせ、聴いていただいている方を感動させられる3年生らしい合唱をお届けします。私たち Happy Harmony をどうぞお聴きください。

響かせよう、感動のハーモニー

3年2組 一柳 雷哉

私たち3年2組は、「響かせよう感動のハーモニー」をスローガンとして、音楽祭に向けて努力してきました。歌うときの両足重心や三本指の口など基本的なことには特に力を入れてきました。その他にも、感動のハーモニーを響かせるために、出だしや強弱、言葉のニュアンスなども意識して練習してきました。輪中での最後の音楽祭。3年2組として、誰からも憧れられるような合唱を響かせます。

憧れをもたれる合唱を！

3年3組 三井 寛大

3年3組は、これまで合唱を本気でやっている人とそうでない人がいました。その現状について「願いをもつ場」で話し合い、「後輩から憧れをもたれる合唱にしたい」「聴いてくださる方に感動してもらえるような合唱にしたい」などの思いを仲間同士で共有し合いました。当日までの練習では、一人一人が理想の姿を意識しながら取り組みました。聴いてくださる方の心に残るような合唱をお届けします。どうぞお聴きください。

94人で奏でる史上最強のハーモニー

3年 三浦 青大

今年で最後の音楽祭となりました。僕たちは三年間、何回も何回も合唱に取り組んできました。大きな口、正しい姿勢、重なるハーモニー、合唱をするたびに目標を定め、目標達成のために仲間と協力して頑張ってきました。ついに今までの努力の結晶を披露する時がきました。

一人一人が精一杯歌います。94人の声の一つとなり、最高のハーモニーとなるでしょう。それぞれの想いを胸に最後のステージへ向かいます。

2年生 「全員」でつくり上げる合唱

2年1組 加納 夕愛

2年1組は、音楽祭に向けて「全員」でつくり上げる合唱を目指し、取り組んできました。練習を始めたばかりの頃は、声が揃わず、曲と曲の間の私語が多く、練習時間も削られてしまっていました。しかし、練習を重ねるにつれ、一人一人が「合唱をよりよいものにしたい、聴いている人の心が温かくなり、感動してもらえる曲にしたい」と考えるようになりました。そして、パートリーダーと歌声委員を中心に、今日まで取り組んできました。40人の心と声が揃った合唱をお聴きください。

“Heart”～「心」を一つにした合唱～

2年2組 田中 佑奈

私たち2年2組は、自分たちの「Heart (=心)」を一つにした合唱を大切にしてきました。さらに、「全員で」を大切に、私たちは「未来」へ進んでいます。最初はなかなか音程がとれなかったり、歌声が一つにならなかつたりしたけれど、練習を重ねる中で、全員の“Heart”が一つになってきました。未来に向かって進んでいる私たちの合唱をどうぞお聴きください。

“響～our voices～”

2年3組 北川 心愛

勢いがあり、個性溢れる2年3組は、練習を始めたばかりの頃は、全くまとまりがありませんでした。しかし、取り組みを通して、3組の「仲間」について考え、3組の40人はかけがえのない一人一人だと再認識することができました。練習を重ねるにつれて深まる3組の「絆」。この日のために様々な工夫をし、合唱を高めてきました。パワーアップした歌声を聴いてください。

“40人の声を響かせます”

Let's create 「感動」

2年 面松 蕉也

2年生は「学年全体が一体となって真剣に合唱する」ことにこだわって練習してきました。まずは、クラスで団結し、その後学年で協力できるようになりました。合唱曲「明日へ」は、私たちの決意や想いが込められています。2年生全員で歌うさわやかさと活力ある合唱をお聴きください。

1年生 最高の合唱を！

1年1組 安江 天慶

私たち1年1組は「全員で創り上げる合唱」というスローガンで今まで練習に取り組んできました。最初は動いてくれる仲間が少なかったけれど、仲間どうし呼びかけをし合ううちに全員の意識が高まってきました。全員で協力しながら全校生徒の心に響く最高の合唱になるように頑張ってきました。今までの練習の成果を発表します。お聴きください。

パズル～輝かせる36のピース～

1年2組 中嶋 琴音

私たち1年2組は「パズル～輝かせる36のピース～」のもと練習してきました。最初は3本指の口ができていなかったり、指揮者がかまえても足を広げるタイミングがばらばらだったりなど、課題もありました。しかし、練習を重ねることによって少しずつ課題が減っていきました。今日は今までの成果を100%発揮します。お聴きください。

聴く人に感動を届ける合唱

1年3組 安藤 里紗

私たち1年3組は、「全員で1年3組らしい一体感のある合唱をつくり、感動を届けよう」のスローガンのもと、一部の人だけが頑張るのではなく、学級全員が心を一つにして一体感のある合唱をつくり上げてきました。学級のみならず、声を出し、美しい歌声を目指してパート練習もたくさんしてきました。1年3組の合唱をどうぞお聴きください。

「練習からいつも本気で！」

1年 永井 陸

「心に響け！♩102人の melody ♪」というスローガンを目指して合唱練習をしてきました。まず、姿勢などの基本を徹底し、そして音程を合わせてきました。パートリーダーのアドバイスに耳を傾け、一回一回の練習を大切にしてきました。1年生全員が、聴いてくださる方の心に melody を響かせることを約束します。どうぞお聴きください。

歌声委員長

一人一人の歌声を響かせて

3年2組 棚橋 萌加

後期初めの学校行事は輪中音楽祭です。限られた時間の中で聴いた人を感動させるような合唱ができるように、歌声委員を中心に取り組んできました。特に、3本指の口の大きさや両足重心などの基本的なことを徹底していき、大きな声で全員合唱してきました。時には「合唱なんかしたくない」と思う人もいましたが、アンケートを取り、話し合っていく中で全員で取り組める合唱になってきました。

音楽祭のスローガンにもあるように、一人一人の個性、歌声を重ね合わせながらつくり上げる合唱。今日は前期よりもレベルアップした合唱をホールいっぱい心に響かせ、心に残る音楽祭を目指します。



Keep on believing ～信じる～

輪中合唱団 3年 山崎 真凜

今年度、輪中の三本柱の一つの合唱を誇るものにするべく前期生徒会を中心に輪中合唱団を結成しました。この活動は全校生徒の中で合唱が好きな生徒が集まって行っています。この輪中音楽祭では、輪中合唱団のメンバーが自分の心を信じて素直に表現し、華のような綺麗さと笑顔で、みなさんの心に幸せを届けます。学級、学年を越えた輪中の合唱をぜひお聴きください。